かめおか
乳幼児教育
センター

８月１８日（火）
「今こそ求められる『遊び』について考えてみよう」

講師　岐阜聖徳学園大学　教育学部　教授
松本　信吾　先生



VUCAと BANI：複雑な今の時代を捉える２つの視点

現代は、変化が激しく予測が難しい時代です。
世界（社会・環境）を客観的に見る視点（VUCA）と、そこで生きる私たちの感じ方・経験を表す視点（BANI）があります。

VUCA
世界（社会・環境）を俯瞰的に捉える視点

世界・社会はどのような特徴をもっているのか？（環境の特徴）

Volatility 変動性	Uncertainty 不確実性	Complexity 複雑性	Ambiguity 曖昧性
変化のスピードが速く、状況が絶えず変わる	未来を予測しにくく、正解が見えにくい	多くの要素が関係し合い、因果関係が分かりにくい	情報の意味がはっきりせず、判断が難しい

VUCAはもともとビジネス・経営の世界で使われてきた考え方
社会や環境の構造や状況そのものを客観的に理解するためのフレームワーク

BANI
その世界を生きる私たちの主観的な感覚や経験に焦点を当てた視点

私たちはその世界をどのように経験するのか？（人間の感覚・経験）

Brittle 脆い	Anxious 不安	Nonlinear 非線形	Incomprehensible 理解不能
小さな変化やショックで簡単に崩れてしまう（回復しにくい）	先行きが見えず、漠然とした不安や心配を感じやすい	原因と結果が一直線ではなく、予想外の展開が起こる	情報や出来事が多すぎて、意味や全体像をつかみにくい

BANIは近年、VUCAだけでは捉えきれない人間の内面的な経験に注目した考え方として提唱された
一人ひとりの感覚や感情、心理状態に焦点を当てたフレームワーク

BANI時代に求められるもの

「BANI世界のカオスに耐えるために何ができるかと聞かれたら、**レジリエンス**、**共感力**、**即興性**、**直感力**といった人的な要素や行動に注目する（Jamais Cascio, 2023）。」

- **B**rittle(脆い)
- **A**nxious(不安)
- **N**onlinear(非線形)
- **I**ncomprehensible(理解不能)

レジリエンス（弾力性・回復力）
失敗や思い通りにならない経験をしても、気持ちを立て直し、再び遊びや挑戦に向かっていく力。

共感力
友達や周りに人の気持ちや思いに気づき、相手のことを想像しながらかかわろうとする力。

即興性
予想外の出来事や環境の変化に応じて、その場で考えながら柔軟に行動や遊びを生み出す力。

直感力
言葉で説明する前に、面白そう・危なそう・やってみたいなどと身体で感じ取る力。

「正解を教える」教育から➡
➡➡「生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りすることができる、民主的で持続可能な社会の創り手」を育てること。

あそび

- 遊びは大人と子どもと一緒に作り出すもの
- ズレ・違いって大事
- 子どもが吸い込まれていく世界に大人も吸い込まれていく
- 子どもの喜びと葛藤と共に過ごそう
- 子どもは、そもそも有能な学び手
- コントロールをなるべく無くしていったほうがよい
- 大人が子どもに巻き込まれていく
- 与えられるのではなく、自ら探ることで、面白さや不思議さが生み出されていく
- 遊びとは、「世界を愛することを、世界から愛される経験を通して学ぶこと」
- 遊びは手段ではなく目的そのもの
- アクションよりリアクション



★かめおか乳幼児教育センター　Tel:0771-21-2102　Mail：nyuuyouji@city.kameoka.lg.jp